



1 学期のまとめ

一学期も残すところ、あとわずかとなりました。子どもたちは、これまで学習した内容をしっかりと身に付けるために、一学期の復習に力を入れています。

特に、国語科や算数科は、漢字や計算など覚えるべき内容が多く、時間が経つと忘れてしまうこともあるので、繰り返し練習をしています。特に、漢字は字形や筆順、使い方などを確認するとともに、作文などで実際に使ってみるよう指導しています。また、計算は繰り上がりや繰り下がり、九九やわり算の求め方など、基本的な四則計算の仕方が定着するよう指導しています。

先日の学級懇談会でもお伝えしたように、夏休みに向けて、どの学年も一学期の復習用に問題集を

文責 本宮小学校長 佐久間仁

配付する予定です。子どもたちが計画的に進めることができるよう励ましていただけると有り難いです。学習が終わりましたら、ご家庭で〇付けをお願いします。間違えたところは、答えをただ写すのではなく、どうすれば正解にたどり着けるのかを考えさせ、必ず解き直しをさせてください。「分かった!」「できた!」という小さな積み重ねが子どもたちの学びに向かう力を高めてくれるものだと思います。分かるまで(できるまで)頑張ったことに対しては、たくさん褒めることで、自信をもたせてください。よろしくお願いします。

なお、そのほかの夏休みの課題については、各学年のお便りやコンクールの案内などをご確認ください。夏休みの終わり頃になってから慌てることのないよう、毎日お声がけをお願いします。



まとめをがんばるぞ!

代表委員会

四年生以上の代表児童と各委員会の委員長が話し合いをしました。特に、一学期に取り組んできた「あいさつ」について振り返りました。

- ・低学年は進んであいさつをする人が増えてきた。
- ・二年生は自主的に廊下に立ってあいさつをしている人がいてすばらしいと思った。

- ・高学年になるにつれて、全体的に声が小さくなっているように感じる。

- ・高学年でも〇〇さんのように、大きな声であいさつしている人もいる。

- ・あいさつが上手な人を紹介することで、その人も嬉しいだろうし、周りの人も見習おうとするのではないか。

活発な意見が交わされました。自分たちの手でよりよい学校をつくっていきましょうという意気込みを感じ、頼もしく思いました。



よりよい学校に

学校運営協議会

十三日に第二回学校運営協議会を開催しました。

今回は、委員さんに子どもたちの学習の様子をご覧いただき、小グループに分かれて話し合い(熟議)をしていただきました。特に本校の課題の一つである生活習慣についてそれぞれの立場から率直なご意見をいただきました。

- ・親(大人) 中心の生活リズムになっっている。子ども中心の生活リズムになるよう、親(大人)の意識を変えることが大切だと思う。
- ・他の家庭の取組などを参考に、我が家のメディアに関するルールを見直していく必要性を感じた。
- ・専門家による出前授業や教育講演会などを通じて、食事(朝食)の大切さなどを学んではどうか。



生活改善を

【お願い】連休中、熱中症や新型コロナウイルス感染症には十分ご注意ください。感染が確認された場合はマチコミメールでご連絡ください。